

・昨日は暦では立春でした。日中の陽射しに春を感じられるように思います。かすかな兆しに励まされながら春を待ち望みたいものです。

とはいえ、まだまだ寒い日が続きます。遠くウクライナでは寒空のもとで多くの人々が寒さと戦争の恐怖に怯えながら生活をしているでしょう。そうした人々の援助をキリスト教支援団体が今も行っています。

日本国内でも、生活困窮者のために炊き出しを行っているキリスト教支援団体があります。

苦難にある人々を覚えると共に、支援を行っているキリスト者の働きによって主の実が結ばれるように祈りましょう。

【新型コロナウイルス対応】

《礼拝出席は事前申込にご協力を》

出席者の日ごろのご協力を感謝します。今後も事前の申込をお願い致します。

《礼拝堂での出席を希望される方へ》

※体調がすぐれない、倦怠感があるなどの際は出席を控えてください。

※換気を行っています。コートの着用など防寒には各自でご注意ください。

※膝掛けの貸し出しもご利用ください。

・昨日(2/4)は、ボランティアアグリプしおんによる無料食品配布がシオン館で行われました。詳しくは報告は次週掲載致します。

お祈りとご協力を感謝します。厳しい社会情勢の中で生活に乏しさを感じる人は少なくありません。こうした働きによって神様の愛が届くように祈りましょう。

ですから、私の子よ、キリスト・イエスにある恵みによって強くなりなさい

テモテの手紙第二 2章1節

主は、この年、私たちに冒頭の聖句を標語として与えてくださいました。

テモテの手紙第二はパウロの絶筆です。

彼はこの手紙を送ってからしばらくあとにローマで殉教をします。皇帝ネロによる大迫害のことです。パウロだけでなくペテロも殉教しました。それまでもユダヤ教徒による迫害などクリスチャンに対する風当たりが強さはありました。けれども、皇帝による迫害という新たな、そして深刻な危機に教会は直面したのです。

初代教会を代表する指導者が天に召された事態は、教会と兄弟姉妹をどれだけ動揺させたでしょう。けれども、その死を間近に

してパウロはテモテに語りました。「ですから、私の子よ、キリスト・イエスにある恵みによって強くなりなさい」と。

1章と2章には「苦しみ」という言葉が繰り返されています。それは「福音による苦しみ」です。その苦しみを共に担ってほしいと告げています。クリスチャンとは、主の弟子として福音のための苦しみも継承していることを覚えましょう。

主は私たち信仰者の生涯を祝福されます。一方で、罪の世に対して福音を証しするに倣うことであり、苦しみも伴います。私たちはこれを避けて主の栄光にあずかること

はできません。ですから、キリスト・イエスにある恵みを受け取り、力づけられることが必要です。

私たちが生きる今、そしてこれからの時代は日本社会全体が厳しい冬のような季節を辿ります。昨今の物価の高騰は生活を直撃し、今後も2025年問題、2035年問題と次々に重大な課題に直面します。教会も少子高齢化などが指摘されますが、その前提として社会全体が非常に厳しい状況にあることを理解しなければなりません。今はその中で教会のあり方が問われているのです。かつてのような大成果をあげる時代ではありません。兵士や農夫のような忍耐が必要ですが、でも、労苦した農夫がまず収穫にあずかる(6)との約束も備えられています。次の時代に結ばれる主の実を信じて今を進みましょう。(泰)

2月5日 聖日礼拝	9時 穂谷牧師 荻野し兄 11時 荻野牧師 美名子姉
招詞	詩篇46篇10節
会衆賛美	聖歌64
会衆賛美	神の国と神の義を(2回)
主の祈り	
交読	詩篇147篇1～11節
礼拝祈禱	
使徒信条	
聖書朗読	テモテへの手紙第二 2章1～10節
説教	ですから、キリスト・イエス にある恵みによって 荻野泰弘牧師
会衆賛美	新聖歌298 主に任せよなが身を
献金	
頌栄	聖歌376
祝禱	
報告	
後奏	感謝祈禱

【招詞(主の招きのことば)】
詩篇46篇10節
「やめよ。知れ。わたしこそ神。わたしは国々の間であがめられ地上であがめられる。」アーメン

【本日の予定】

- 礼拝映像ネット配信 9時から
- 第1礼拝後、第2礼拝後
会堂清掃
- 小学科ホザナ礼拝 3階 10時半
お話し 穂谷牧師
- パイブルカフェ 12時15分～
- 教会音楽委員会
牧師室 第2礼拝後
- 予算委員会 牧師室 14時～

【本日の礼拝奉仕者】

- 第1礼拝
礼拝祈禱 林修養生
聖書朗読 司会者
献金1階 司会者
献金祈禱 司会者
報告 林修養生
配信

【第2礼拝】

- 第2礼拝
礼拝祈禱 司会者
聖書朗読 司会者
献金1階 司会者
献金祈禱 司会者
報告 司会者
会場 司会者
受付

【次週礼拝説教】 荻野牧師

ハバクク書
2章1～4節
3章17～19節
「しかし、正しい人はその信仰によって生きる」

【新年度に向けて】

■教団年次総会について

蒲田シオンの教会総会は3月の予定とお知らせしましたが、教団も年次総会を開催します。3月5日(日)午後、3年ぶりに対面での実施です。第60回年次総会では、理事(7名)の改選を行います。各教会から選出されている教職代議員と信徒代議員から、代議員による選挙で教職代議員4名、信徒代議員3名が理事に選ばれます。

【本日の配布物】

・12月度教会会計報告
兄弟姉妹の尊い献げ物を感謝します。12月も黒字で繰り越すことができました。主の御名を崇めます。一方で、水道光熱費の支出が大きくなっています。言うまでもなく、電気代の高騰によります。皆さまもご苦労なさっていると思います。教会も例外ではありません。今後まだまだ厳しい状況が続くと見込まれます。兄弟姉妹の家計が支えられることと教会の必要が満たされるように祈りましょう。

【今週の予定】

- 7日(火) 10時～ 会堂貸出(礼拝堂) ゴスペル練習
- 9日(木) 10時半～ 祈禱会
- 10日(金) 10時～ 宣教部打ち合わせ
- 10日(金)～11日(土) 会堂貸出 上智大学K G K合宿

【聖務表の訂正】

誤)12日 会長会
正)19日 会長会
時間と場所は聖務表の通り。

【外部集会のご案内】

第62回 日本ケズイック・コンベンション
日程 2月21日(火)～23日(木)
25日(土)、26日(日)
会場 淀橋教会
テーマ 神に選ばれた聖なる者
講師 イアン・コフイ師
デビッド・オルフォード師
鎌野善三師 ほか

教団の年次総会のためにお祈りください。